

A-7

各電源の接続方法

ジャックレールを使って接続する(当社オリジナル)

サポートのすぐ横に設置可能。

目立ちません。

壁面に14mm幅のジャックレールをはめ込むだけなので、施工に手間がかかりません。

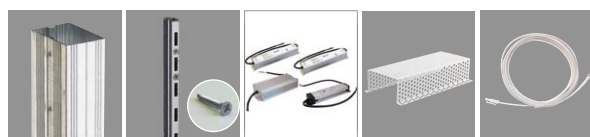
また、コの字型なのでチャンネルサポート横に取り付ける事が可能です。ジャックピッチは50mmきざみで250mm~450mmまでの5種類を用意。



- 天井裏などからジャック用コード (LU-RD) をおろし、スタッドの横と正面にφ20程度の穴を開けます。穴部分を避けて、サポートを取り付けてください。レールホルダー (LU-RH) をスタッドにビス止めします。(ジャック毎に1個使用)

ルーペルジャックレール (LU-RL) とジャック用コード (LU-RD) の配線をつなぎ、LU-RL を取り付け、スタッドにビス止めします。

⚠ スイッチング電源 320W (LU-SWC 320) はコード (LU-RD) 容量オーバーのため使用できません。LU-SWC 60・90・120・150・240 をご使用ください。



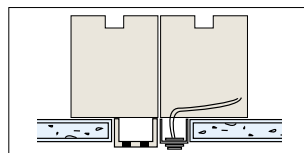
SST-2 サポート柱・ビス ① LU-SWC LU-SWC-HC ② LU-RD

サポートスタッド 65 ASF-10 など
1050
スイッチング電源
サポート柱&固定ビス 60W・90W・120W・150W・240W
④ LU-RH
スイッチング電源
放熱用カバー
⑤ LU-RC
ジャック用コード

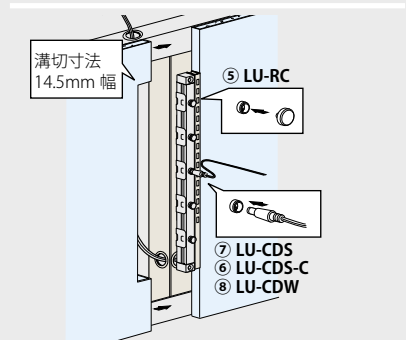
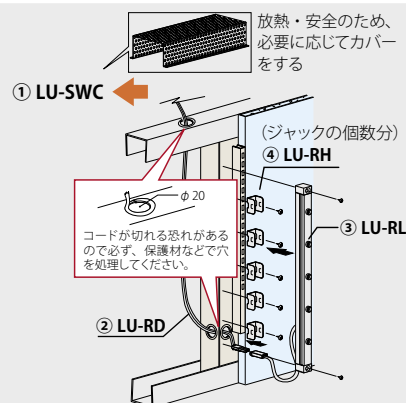
- パネルを仕上げ、使わないジャックにはレールキャップ (LU-RC) を取り付け、カバーしてください。



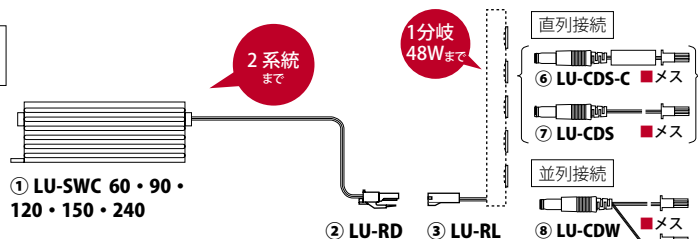
③ LU-RL ルーペルジャックレール
④ LU-RH レールホルダー
⑤ LU-RC レールキャップ



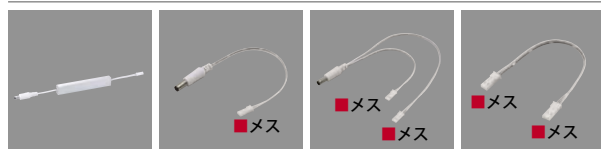
ダブルサポートなど、1本のスタッドでは施工が難しい場合は、サポートとジャックレールそれぞれにスタッドをご準備ください。



資

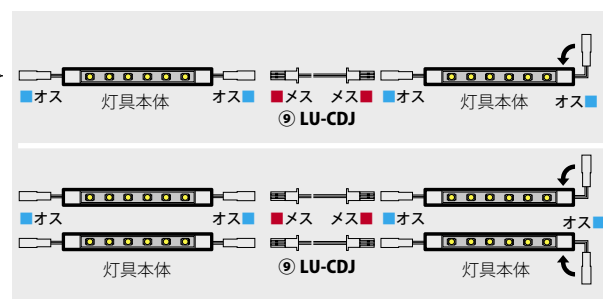


⚠ ① LU-SWC は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。故障の原因となります。設置の際は通気口を設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。



⑥ LU-CDS-C ケース付シングルコード
⑦ LU-CDS シングルコード
⑧ LU-CDW ダブルコード
⑨ LU-CDJ ジョイントコード

⚠ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)



<LU-SWC60> 表① (W) × 灯数 (+ 表② × 灯数 + ...)	が合計 42W 未満
<LU-SWC90> 表① (W) × 灯数 (+ 表② × 灯数 + ...)	が合計 63W 未満
<LU-SWC120> 表① (W) × 灯数 (+ 表② × 灯数 + ...)	が合計 84W 未満
<LU-SWC150> 表① (W) × 灯数 (+ 表② × 灯数 + ...)	が合計 105W 未満
<LU-SWC240> 表① (W) × 灯数 (+ 表② × 灯数 + ...)	が合計 168W 未満

(1分岐 48W まで)

設計・施工・
発注・取扱上の
留意点

施工上

資

専門業者に依頼ください

配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者に依頼ください。



注意

連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂くように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

24V

正しく接続してください

灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

